



はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

～校長室の窓から～

令和5年5月29日

令和5年度 No.4

神奈川県立平塚中等教育学校

校長 松本 靖史

【1回目の定期試験・防災訓練】

令和5年5月23日（火）から26日（金）まで、第1回の定期試験が行われました。いつもより早めに登校し、教室で準備するなど、試験にしっかり臨む生徒の姿が多くみられました。

試験の最終日の26日（金）には、地震・火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は、避難経路の確認をメインに実施しましたが、生徒の皆さんの協力もあり、一番重要な避難先であるグラウンドでの人数確認もスムーズにできました。講評で教頭先生から、避難だけでなく震災時の中学生・高校生の社会参画が求められているとの話がありましたが、本校の生徒が率先して活躍できるように指導してきたいと思っています。



【職員の研修1 AED講習、エピペン講習】

第1回の定期試験期間中の午後を利用して、心停止という緊急事態を想定した職員対象のAED（自動体外式除細動器）講習会を行いました。採点業務もあるので、職員を4日間のいずれかの日に振り分けて全員が講習を受講しました。

講習では、平塚市消防本部の方を講師にお招きし、実践的な講習になるように6人くらいの少人数で心肺蘇生法、AEDの取扱いを訓練しました。



救急車が到着するまでの間、継続的に胸骨圧迫ができるよう、複数人で交代しながらやりつづける訓練も行いました。



（本校のAEDの設置場所）



- ・事務室前
- ・保健室前
- ・西校舎3階中央
- ・体育館2階フロア入口

またAED講習の後は、養護教諭が講師となり、アナフィラキシー症状を一時的に緩和するエピペン（アナフラキシー補助治療剤）の講習も行いました。いざというときに慌てず行動できるよう、取り扱い方の確認をしました。（持ち方にコツがあります。）



【職員の研修2 模擬試験の振り返り】

令和5年5月26日（金）に、（株）ベネッセコーポレーションの神奈川県担当の方を講師にして、



模擬試験の振り返りをする研修会を行いました。後期課程、前期課程の二つに分け模擬試験の分析をもとに、今後のサポートの方向性等について考えることができました。

本校の生徒が頑張っていることを確認した上で、さらなる底上げを図るためには、学習習慣及び学習方法を確立することの重要性、また生徒をその気にさせる重要性を確認しました。

また、生徒をその気にさせる方法として、伸び率に着目するというアドバイスもいただいたところです。

4年生に関しては、4月に勉強合宿を行ったところですが、自分にピッタリ合った学習習慣・学習方法を確立するとともに、それなりの時間を確保するよう、うまく声掛けをしていきたいと思っています。